

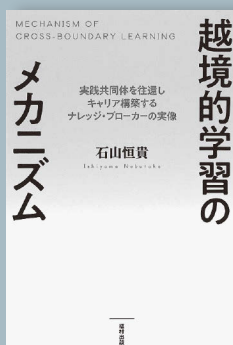
今月の 新刊紹介



NANDA-I 看護診断 定義と分類 2018-2020 原書第 11 版

原書編集：T. ヘザー・ハードマン／上鶴重美
訳：上鶴重美
発行：医学書院
定価：本体 3000 円＋税

NANDA インターナショナルで承認された看護診断を収めたハンドブック。17 の新しい看護診断を追加し、72 の看護診断が改訂されたほか、各診断に「ハイリスク群」「関連する状態」が新設され、より診断の精度が高まる形に。臨床推論や NANDA-I 看護診断に関するよくある質問と回答もさらに充実した。



越境的学習のメカニズム 実践共同体を往還しキャリア構築する ナレッジ・ブローカーの実像

著：石山恒貴
発行：福村出版
定価：本体 2600 円＋税

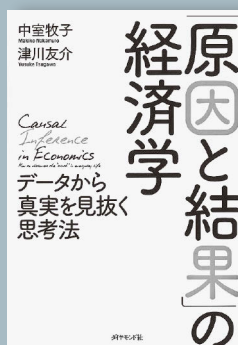
近年、会社など本業の枠を越境して学びの場を求める「越境的学習」に、学際的な注目が集まっている。本書では、成人のキャリア研究を専門とする著者が、主に経営学の観点から、「越境的学習」が企業内人材育成や企業に属する個人にもたらす効果について、事例研究をもとに検証した。



看取りケア プラクティス×エビデンス 今日から活かせる 72 のエッセンス

編：宮下光希／林 美り子
発行：南江堂
定価：本体 3000 円＋税

看取り期において患者・家族の意向を踏まえ、専門的かつ正しい知識を持ってよいケアを実践するための指南書。根拠に基づく標準的なケアの方法を示し、効果の期待できるケアの選択肢を明確に提示。デスカンファレンスの進め方を盛り込み、医療者自身のケアにも言及した。



「原因と結果」の経済学 データから真実を見抜く思考法

著：中室牧子／津川友介
発行：ダイヤモンド社
定価：本体 1600 円＋税

「メタボ健診を受けていれば長生きできる」「医療費の自己負担割合を上げると国民の健康状態は悪くなる」——これらはなぜ間違いなのか。世界中の研究者が用いる最新手法「因果推論」を数式なしで分かりやすく解説。データから真実を見抜き、根拠のない通説にだまされない思考法が分かる 1 冊。



国立がん研究センターに学ぶ がん薬物療法看護スキルアップ

編集：国立がん研究センター看護部
責任編集：森文子／内山由美子
発行：南江堂
定価：本体 3200 円＋税

国立がん研究センター中央／東病院両看護部が企画・編集。がん薬物療法を専門とする医師、薬剤師、専門看護師、認定看護師が執筆し、がん薬物療法の治療と看護を系統的に解説。さらなるスキルアップを目指す看護師だけでなく、初めてがん薬物療法に携わる看護師にも必携の 1 冊。



介護福祉用語 和英・英和辞典

著：澤田如／住居広士
発行：中央法規出版
定価：本体 3400 円＋税

介護・福祉に必要な用語の和英・英和辞典。現場専門職や介護・福祉などの教育・研修関係者、研究職が国際的に交流できるよう、豊富な語句（和英 7260、英和 5603）を収載。さらには EPA の外国人介護士や留学生などの学習用に、重要な用語を抽出した英文解説も収載した。